

「産業復興と働き方改革」

～リサイクル・漁業・伝統工芸の
ここが変わった!!
若者と経営者がともに描く
東北の未来の「働き方」～

開催日時：11月15日(金) 13時開場 13時30分開始 15時終了
会場：東北学院大学 土樋キャンパス ホーイ記念館 3階 H304教室



株式会社佐藤金属 (岩沼市)



宮城県漁業協同組合志津川支所戸倉カキ部会 (南三陸町)



株式会社門間筆笥店 (仙台市)

●開催趣旨

復興庁の昨年度の産業復興事例集に掲載された業種の異なる3者の発表により、経営者には人手不足の解消、就業者には様々な業種の働きがいや条件・環境、若者には地元企業への就職のあり方についてお話しし、東北の産業の復興・発展と未来の「働き方」を考えます。

●基調講演・コーディネート

復興庁「被災地における先行事例収集事業」監修委員長
東北学院大学教養学部 地域構想学科 **柳井 雅也 教授**



●事業者の発表

①株式会社佐藤金属：

産業廃棄物処理・金属リサイクル。復旧の中で、週3日、1日3時間以上の勤務を採用の条件とし、未経験者への指導や資格に応じた給与を通じて、女性をはじめ誰もが働きやすい職場を実現。

②宮城県漁業協同組合 志津川支所 戸倉カキ部会：

カキの養殖を主とする漁業。被災を契機に養殖の方法を改善。日本で初めて国際認証のASC認証取得。就業時間の短縮など若者が働きやすい制度を導入。

③株式会社門間筆笥店：

国の伝統的工芸品指定の仙台筆笥の製造販売。震災後に事業を承継。ロゴや製品のデザインを一新。新しいブランドで市場を開拓するとともに、職人の地位を高め、雇用も拡大。

●入場無料・定員100名。参加者には復興庁の平成30年度版「産業復興事例集」を謹呈

事前の参加お申込み・お問合せは事務局まで(参加者名・参加人数・連絡先[電話番号またはメールアドレス]をお知らせ下さい)
(株)ヒューマンメディア メール：info@humanmedia.co.jp 電話：03-3475-5377



東北学院大学 土樋キャンパス
宮城県仙台市青葉区土樋1丁目3-1

- ・JR「仙台駅」から徒歩約20分
- ・地下鉄南北線「五橋駅」または「愛宕橋駅」から徒歩約5分
- ※学校近隣に有料駐車場もございます。

ホーイ記念館 3階 H304教室
(土樋キャンパス正門 向かい)

ホーイ記念館正面入口から右手にあるエレベーターを利用。

復興庁 産業復興事例集 平成30年度電子版



<https://www.reconstruction.go.jp/topics/main-cat4/sub-cat4-1/20190215142526.html>